

## ワークショップ 「修復とその周辺－金継ぎ－」を開催します

川崎市市民ミュージアムは、令和 8 年 9 月 5 日（土）、9 月 19 日（土）、10 月 3 日（土）、10 月 17 日（土）にワークショップ「修復とその周辺－金継ぎ－」を麻生市民館で開催します。

このワークショップは、欠けた陶片を整えるところからはじめ、漆で接着し、溝を埋めて金粉を蒔いて仕上げるまで、全 4 回をかけて金継ぎの基本を学ぶものです。また各回ごとにテーマを変えて、講師作品を鑑賞したり、違う器の破片を継ぐ「呼継ぎ<sup>よびつぎ</sup>」についてや、市民ミュージアムの被災収蔵品レスキュー活動についての話を聴くミニ講座も実施します。

### イベント概要

開催日時：令和 8 年 9 月 5 日（土）、9 月 19 日（土）  
10 月 3 日（土）、10 月 17 日（土）  
14:00 ～ 15:30（全 4 回）

会場：麻生市民館 3 階 実習室  
〒215-0004 川崎市麻生区万福寺 1-5-2

対象：高校生以上（4 日間とも参加可能な方）

定員：10 名 ※ 1 組 2 名まで応募可

参加費：5,000 円（4 回分/初回まとめて支払い、現金のみ）

講師：美術家 <sup>やまくら</sup>山倉 <sup>けんし</sup>研志

1980 年代より絵画およびパフォーマンスを軸に活動を開始。2019 年より、「呼継ぎ」文化の調査と実践を本格的に開始。2022 年には「金継ぎ・呼継ぎ教室」を開講し、技法の継承にとどまらず、その背景にある価値観や創造性を次世代に伝える活動を行っている。

申込方法：次の①又は②のいずれかの方法で申込

①市民ミュージアム Web サイト内の申込フォーム

②往復ハガキで川崎市市民ミュージアム宛に郵送

（〒215-0021 川崎市麻生区上麻生 6-15-2）※ 8 月 17 日（月）必着

※申込多数の場合は抽選を行い、①は当選者のみメールで、②は当落いずれも通知します。

申込期間：令和 8 年 7 月 27 日（月）10:00 ～ 8 月 17 日（月）16:00

主催：川崎市市民ミュージアム

共催：麻生市民館指定管理者：あさお・みらい共創パートナーズ

■詳細は市民ミュージアムのイベントページにて

<https://www.kawasaki-museum.jp/event/34279/>



金継ぎ・柿右衛門白磁鉢



弁柄漆の捨塗り作業



市民ミュージアム Web サイト

【問合せ先】川崎市市民文化局

川崎市市民ミュージアム <sup>こいずみ</sup>古泉

電話：044-712-2800（外線のみ）